

令和7年5月12日

伊丹駐屯地におけるオープンカウンター方式による見積依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続が必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申込みをした者を契約の相手方とします。
- 3 契約書を作成します。
- 4 件名リスト

一連 番号	件 名	納 入 (履 行) 場 所	納期 (履行期間)	見積依頼書 公 告 日	見 積 書 提 出 期 限	見 積 合 わ せ の 日 時	防衛省競争 参加資格	備 考
16	「令和7年度募集広報担当者等集合訓練」に関する講習	仕様書のとおり	7.6.4 ～ 7.6.6	7.5.12	7.5.22 10時00分	7.5.22 10時00分		

- 5 提出書類 仕様書2項目(9)その他 ア～ウについて確認することができる書類を見積書とともに提出

- 6 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所

〒664-0012

住 所 兵庫県伊丹市緑が丘7丁目1番地1 契約機関名 陸上自衛隊伊丹駐屯地 会計隊本部契約班 (担当: 田中)

電 話 番 号 072-782-0001 (内線: 3440)

FAX番号 072-782-0035

((QRコードについては公式サイトにアクセスできます。))

仕様書に関する問い合わせ先

陸上自衛隊伊丹駐屯地 総監部人事部募集課 担当: 精松 (内線: 2327)



オープンカウンター方式による見積り依頼となります。
お問い合わせは、伊丹駐屯地 中部方面会計隊本部 業務科契約班
Tel：072-782-0001（内線3440）Fax：072-782-0035 担当：田中 までお願いします。

見 積 書

件名リスト一連番号	16
-----------	----

見積金額¥

（消費税及び地方税を含まない。）

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額
「令和7年度募集広報担当者等集合訓練」に関する講習	仕様書のとおり	ST	1		
積算内訳書を添付してください（書式は貴社様式）。					
	以下余白				
				合計	
納入（履行） 場 所	仕様書のとおり	納 期 （履行期間）	令和7年6月4日～ 令和7年6月6日		
契約保証金	（ 免 除 ）	入札（見積）書有効期間	令和7年5月22日		

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要領」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積りをいたします。また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は、「入札及び契約心得」に示された暴力排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和7年5月22日

分任契約担当官
陸上自衛隊伊丹駐屯地
中部方面会計隊本部 業務科長 加藤 江利菜 殿

住 所
名 称
代 表 者 役 職 氏 名
担 当 者 名
担 当 者 連 絡 先

※押印を省略する場合担当者名と担当者連絡先をお書きください。

市場価格調査書

【陸上自衛隊伊丹駐屯地】

下記のとおり、市価調査にご協力をお願い致します。 各項目に記入の上、令和7年5月19日 10:00までに FAX(072-782-0035)に送信をしてください。 陸上自衛隊伊丹駐屯地 会計隊契約班 担当 田中

※市場価格とは
市場の中での取引価格であり、入札(見積)する金額とは違いますのでご注意ください。

分任契約担当官 陸上自衛隊伊丹駐屯地
中部方面会計隊本部 業務科長 加藤 江利菜 殿

〒

	品名	規格	単位	数量	単価	金額
1	「令和7年度募集広報担当者等集合訓練」に関する講習	仕様書のとおり	ST	1		
	積算内訳書を添付してください(書式は貴社様式)。					
		以下余白				
合計						

調達要求番号：5QA21A70007

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕様書番号	
名 称	「令和7年度募集広報担当者等集合訓練」に関する講習	承 認	令和 年 月 日
		作 成	令和 7 年 5 月 8 日
		変 更	
		作成部隊等	中部方面総監部人事部募集課

1 適用範囲

この仕様書は、「令和7年度募集広報担当者等集合訓練」に関する講習について適用する。

2 内 容

(1) 目 的

地方協力本部の募集広報担当者等に対し、募集対象者の興味を引くSNS等作成の最新かつ上級技法等を習得させることにより、情報発信能力の向上を図り、志願者獲得に資する。

(2) 期 間

令和7年6月4日（水）～6月6日（金）

(3) 受講時間

ア 令和7年6月4日（水）

1330～1630

イ 令和7年6月5日（木）

0900～1130及び1300～1630

ウ 令和7年6月6日（金）

0900～1200

(4) 受講人数

23人

(5) 受講場所

部外パソコン教室（大阪市内）

(6) 使用PCスペック

ア O S windows10またはwindows11

イ CPU インテル®Core™i7相当以上

ウ メモリ 16GB以上

(7) 講習内容

ア 講 義

(ア) SNSの特徴及び最新動向

(イ) SNS投稿方法及び基本機能

(ウ) SNSマーケティング

(エ) 写真・動画撮影法

(オ) SNS活用のリスクと予防・対策

(カ) 著作権・肖像権の侵害

イ 実習（一人一台のパソコンを使用し操作を実習）

(ア) 画像編集法

編集に必要な知識及びサンプルを利用した編集法

(イ) 動画編集法

編集ソフト「Shotcut」を使用した動画編集法

(ウ) SNSを利用したキャンペーンの企画要領

(8) 教材の作成・提出

以下の教材を作成し、講習で使用（配布）するとともに、講習開始の1週間前までにデータで提出するものとする。

ア 講義用教材

各地方協力本部のSNSの推奨事項、改善点及び改善策を具体的に記述し、講習修了後、各地方協力本部のSNS改善に資する資料

イ 実習用教材

(ア) テキスト

実習内容に沿って、SNS作成に使用する用語の解説、SNS作成に必要な技法に関する解説テキストを作成する。

また、テキストは極力図解入りで理解しやすい内容とするとともに、講習中、基本的に受講者が記録を取らなくても講習修了後に、実習内容がすべて復習できる内容とする。

(イ) 練習用プログラム

実習内容に沿って、段階的に訓練できる練習用プログラム

(9) その他

ア 講師は、国や官公庁、地方公共団体等でSNSマーケティングの内容を含む講師業務の実績を有する者

イ 講師は、情報セキュリティの重要性や最新のセキュリティ情勢等に深い知見を有する者

ウ 講師は、SNSのフォロワー数1万人以上を持つ者

エ 教場に余席があれば、見学者（PC、テキスト等の教材の準備は不要）の受け入れを許可するものとする。

オ 講師は2名とし、訓練員全員に確実な教育を実施する。

カ 入札時には、訓練会場を確保済とする。

3 防衛省・自衛隊に関する情報、個人情報等の守秘義務

受託者は、契約の履行に際し、知り得た防衛省・自衛隊に関する知識、情報、個人情報等については、本業務のみに使用するものとし、漏洩又は他に転用してはならない。これは、本契約終了後も同様とする。

4 検 査

(1) 検査は、本仕様書に基づき実施する。

(2) 役務完了後、官側の履行確認をもって本役務の完了とする。

5 その他

(1) この仕様書に疑義のある場合は、総監部人事部募集課と協議するものとする。

(2) 本事業において使用した教材等は、契約終了後すべて官側に帰属するものとする。